

市民の笑顔があふれる明石市に

コ・クリエーション

対話と共創でつくる

みんなで一緒にまちをつくる

タウンミーティング

市民との対話の場を開催

障害・子育て・高齢者・若者・環境・にぎわいなどさまざまなテーマで開催しています。

ファシリテーターの育成

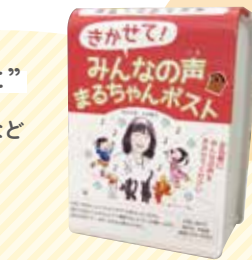
市民と市職員も一緒に



対話で互いの思いや意見を受け止め、引き出し広げる手法について学びます。

みんなで対話中

“私たちにできること”
“行政や地域と一緒にできること” など



市長へのおてがみ まるちゃんポスト

おてがみは市長がすべて目を通し、市民目線の「やさしいまちづくり」につなげています。



記念撮影パネルを設置



まちづくりや市政の課題を

ワークショップなどで合意形成へ

市民、事業者、行政などあらゆる関係者と対話を重ね、今後のまちづくりを話し合います。



財政白書の作成

新庁舎整備

明石の緑を考える

ごみ減量

明石の農業を考える

本のまちビジョン

本とつながる

本からつながる

ぶんぱくのこれから



新しいクリーンセンター

西明石・大久保のまちづくり

... など

市民の笑顔があふれるまちに

明石市は対話と共創でまちづくりを進めています。毎月開催しているタウンミーティングやワークショップでさまざまな市民のみなさんと対話を重ね、明らかになったニーズや地域課題に産官学民の共創で取り組んでいます。

多様な市民ひとりひとりの声に寄り添い、よりきめ細やかに取り組むことで、明石市はもっとやさしいまちになります。これからも市民のみなさんとともに、みんなの笑顔があふれるまちづくりを進めていきます。

明石市長 丸谷 聡子



もっと!

やさしいまち明石

市は、「SDGs未来安心都市・明石」を目標に掲げ、さまざまな立場の人と対話を通して新たな価値を共に創る「共創」によるまちづくりを進めています。

「産・官・学・民」連携して 共に地域課題を解決へ

さまざまな知見を持った企業や教育機関等と行政が連携して、地域課題の解決のために取り組みを進めています。



プラスチックの再資源化を目指し
ハブラシリサイクルをスタート

神戸市と



神戸市と生物多様性を守り育てるための協定を締結。フォーラムや自然体験会を共同で開催

民間事業者と



ペットボトルの水平リサイクルに向け
市と飲料メーカーが協定を締結

兵庫県立大学と

NEW

メンタルヘルスの相談先を周知・PR するための Web アプリを共創で準備中。
(2025 年春に公開予定)



地域の発展と人材の育成に寄与することを目的とし、兵庫県立大学と包括連携協定を締結

民間提案制度



民間事業者から新たなアイデアやノウハウを活かした提案をいただき、市と対話・議論しながら事業化を目指しています。

脱炭素・ごみ減量など

2024 年度
提案採用 24 事業
(うち条件付 17 事業)

NEW

電力調達の専門事業者からの提案で電気料金を見直します。
年間 3600 万円の削減効果に。



市民の声から実現しました



プレーパークが誕生

大蔵海岸公園、明石公園など 4 か所で開催し、約 3500 人が参加しました。



またプレーパークで遊びたいな!



夏場の無料休憩所

ひと涼みスポットが誕生



地域や企業と共創で市内 55 か所に設置。



あかしリサイクルBOX Taco箱が誕生

古紙回収専用のリサイクルBOXを常設。紙ごみの再資源化を進めます。



市の取り組みをはじめ、さまざまなトピックスを丸谷市長が紹介する「明石市長まるちゃんねる」を配信中!

